

原著

産褥期における患者用日めくりパス導入の効果

田畑茜¹⁾ 川村研二²⁾ 松下逸子¹⁾ 宮田雅子¹⁾ 柴田エリ¹⁾ 船山真理子¹⁾ 本橋敏美¹⁾ 安田豊³⁾ 新井隆成³⁾

¹⁾恵寿総合病院 看護部 ²⁾恵寿総合病院 電子パス委員会 ³⁾恵寿総合病院 産婦人科

【要約】

【はじめに】産褥期における身体的変化や入院生活の理解向上のためにオーバービュー式患者用パスに加えて、患者用日めくりパス（以下日めくりパスと略す）を導入し、アンケート調査で評価したので報告する。

【対象と方法】対象は経膣分娩39例、帝王切開で出産した16例、計55例である。日めくりパスの説明の分かりやすさ、パスを活用した時期等の患者アンケート調査を行い評価した。また、看護師に日めくりパスを導入した効果について自由記載アンケートを行った。

【結果】説明のわかりやすさについては、経膣分娩者・帝王切開患者どちらも「わかりやすい」または「どちらかというわかりやすい」という意見が100%であり、わかりにくいという意見はなかった。日めくりパスは初めにもらった時に約9割、日々の予定を確認する時に約8割活用されていた。助産師・看護師の自由記載意見は、「配布者によって説明の程度の差が生まれにくい」、「予定に関して詳しく説明がしやすい」との肯定的意見を認めた。

【結語】日めくりパスの導入で、褥婦が入院生活に対する理解度を高めることができ、医療者が産褥期の経過を分かりやすく説明することが可能となった。

Key Words : 日めくり患者用パス, オーバービュー式患者用パス, 産褥期

【はじめに】

命がけの出産を終えた褥婦には、進行性変化と退行性変化が起こり、さらに新生児の世話という新たな体験が次々と起こる¹⁾。この時期に身体を回復させ、育児技術を身につけ自信をつけることが、産褥期の精神的安定を高める一助となる¹⁾。

医療従事者と患者の間では、医学的な基本情報量や理解力に格差が生じるため、患者用パス作成には患者の理解力に合わせた説明が必要である²⁾。また、インフォームド・コンセントという考え方は医療現場に定着しているが、その一方で、説明を受ける患者・家族の多くは分かりにくさを何とかしてほしいと考えているのが現状である^{3,4)}。

このような状況下でオーバービュー式患者用パスに加えて患者用日めくりパス（以下日めくりパスと略す）⁵⁾を導入した。それを用いて産褥期の説明を行

うことで、褥婦にこの重要な時期の過ごし方や自身に起こっている身体の変化を理解し、安心して過ごしてもらうことは重要と考えた。日めくりパスは周産期の患者生活を1日毎に分かりやすく説明したパンフレットであり、当院では、各科で日めくりパスの導入を進めてきた^{3,5)}。

今回、出産を経膣分娩・帝王切開による分娩に分けて日めくりパスを導入し、その効果についてアンケート調査で検討したので報告する。

【対象と方法】

1日毎のアウトカムとともに当日の予定、日数に応じた身体の変化を図示して日めくりパスを作成した。図1に経膣分娩用の日めくりパスの一部、図2に帝王切開用の日めくりパスの一部を示した。

分娩方式により使用パスは異なる。使用パスは、

～お産後の流れ～ 出産おめでとうございます



分娩開始から入産までの流れ	お産当日 1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
処置・診察	採血		採血	診察	退院
身体のこと	悪露(出血)、後陣痛(腰痛)、創傷、乳房の状態を見ていきます ※p2-3				
薬のこと	痛みどめを使うことができます 授乳も可能です	排便がなければお知らせください※p2-3			
授乳のこと	赤ちゃんのサインがあったら授乳しましょう※p15-29				
生活のこと	ゆっくり休みましょう	シャワーに入れます			
気をつけること	疲れや貧血によるふらつき、尿意を感じなかったり、尿が出にくかったりすることがあるので注意しましょう ※p6				
入院中のお話	育児練習などの計画を立て ※p40	ピロピロ健診や電話訪問、1ヶ月健診の予約を取ります ※p45			

※費用は42万円前後です。ただし、入院期間により変更となる場合がございます。※表に記載されているページ数は産科看護実践教材を利用することができます。ご利用の際は申請が必要です。パンフレット内に詳細が書かれているページを示しています。

お産後1日目

ゆっくり休養をとりながら育児を始めましょう

☆本日の予定☆

シャワーに入ることができます

【保健指導の計画を立てます】

- 初回の授乳指導
- 希望者には赤ちゃんのお風呂の入れ方(見学・実演)
- 産後のお母さんと赤ちゃんのお話
- 産後1ヶ月パンフレットを用いて行います
- 授乳指導(月・水)
- 小児科医師による集団指導(月・木)

※体調に合わせて、いつ受けるか一緒に計画しましょう！

☆身体のこと☆

授乳を始めましょう！

お部屋でうがいをして授乳室で手洗いをしましょう。母乳は最初は少しづつしか出ませんが、赤ちゃんが吸うことで刺激となり作られてきます。

個人差はありますが、3～4日目頃より乳房の張りがでてきます。

スタッフが乳房の状態に合わせて、ケアやアドバイスをさせていただきます。

夜間の授乳を休みたい方はお知らせください。

お産当日

出産おめでとうございます！お疲れさまでした！
まずは、ゆっくり休養をとりましょう

☆本日の予定☆

- 体温や血圧を測ります
- 子宮や悪露(出血)の状態、後陣痛(腰痛)の状態を観察します
- 出産のあとに身体を拭き、着替えをします
- 赤ちゃんのサインがあれば、本日より授乳できますが、休みたい時はお知らせください
- 赤ちゃんは新生児室でお預かりします
- おやつと夕食のつづきお食事を提供します

☆身体のこと☆

- 初めのトイレ歩行はスタッフが付き添います
- パットを3～4時間毎に交換しましょう
- 創の洗浄にチャームドライをご利用ください
- 分娩後は尿意を感じにくかったり、尿が出にくかったりすることがありますが徐々に感覚が戻ってきます
- 後陣痛や創の痛みが強い場合はお渡しした痛み止めを飲んでください
- 授乳中でお腹のお家です

☆おしっこがでない場合
悪露が多い時や血の塊が出た場合
ナースコールでお知らせください
状態により診察や処置、検査を行うことがあります

お産後5日目

退院おめでとうございます

☆本日の予定☆

【退院の日】

赤ちゃん：
・スタッフが沐浴をします

・帯る際に、スタッフが着替えをします

お着替えの準備をお願いします

お母さん：
・帯る準備ができましたら、赤ちゃんのお洋服をスタッフにお渡しください

☆身体のこと☆

- 退院後は産後1ヶ月健診を予定しています
- 相談電話にも24時間対応しております
- いつでもご利用ください
- ※0767-53-7576 (産科直通)

図1 経陰分娩患者用パス

帝王切開後の流れ

手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
処置・診察	採血	採血	採血	診察	診察	診察	退院
食事のこと	食事はとれません	昼食より通常の食事に変わります	入院中にお使いの「和食膳」をご用意させていただきます				
身体のこと	創や悪露(出血)、後陣痛(腰痛)、乳房の状態を見ていきます ※p2-3						
排泄のこと	おしっこの管がはけ入ります	歩いたら悪露が出ますので、3-4時間を目安にパッド交換をしましょう。 ※p2					
薬	痛みどめを使うことができます	排便がなければお知らせ下さい。 ※p2-3					
授乳	赤ちゃんのサインがあったら授乳しましょう p15-						
生活のこと	ゆっくり休みます	体調によりシャワーに入れます					
注意点	疲れや貧血によるふらつき、尿意を感じなかったり、尿が出にくかったりすることがあるので注意しましょう ※p6						
入院中のお話	育児練習などの計画を立てます※p40	ピロピロ健診や電話訪問、1ヶ月健診の予約を取ります ※p45					

※費用は42万円前後です。ただし、入院期間により変更となる場合がございます。産後1ヶ月パンフレット内に詳細が書かれているページを示しています。

帝王切開後1日目

少しずつ身体を動かしていきましょう

☆本日の予定☆

- 体温や血圧を測ります
- 創や子宮の状態、悪露(出血)や後陣痛(腰痛)の状態を観察します
- 血液検査・尿検査があります
- 点滴は本日で終了します
- 体を拭き着替えをします
- 状態により本日よりトイレに行けます
- 歩行が可能であれば、おしっこの管を抜きます
- 保健指導の計画を立てます

・悪露が多い時や血の塊が出たとき
・おしっこが出ないとき
ナースコールでお知らせください

☆身体のこと☆

- 帝王切開による創の痛みや子宮が収縮する痛み(後陣痛)を感じます
- 痛みがある時は我慢せず、処方された痛み止めを飲みましょう
- 授乳中もお腹です
- 帝王切開後初めての歩行はめいめいやるつづきのおそれがあるので、スタッフと一緒に歩いてみましょう
- 本日は、病室内や授乳室までの歩行とします
- お食事について
朝：水分(ジュース可)のみです
昼：6分粥5分菜食が提供されます
夕：全粥菜食が提供されます
- ※手術時間により食事開始は異なる場合があります
- おしっこの管を抜いた後は、尿意を感じにくかったり、尿が出にくかったりすることがありますが、通常徐々に感覚が戻ってきます
- パットを3～4時間毎に交換しましょう

帝王切開後当日 おめでとうございます

ゆっくり休養をとりましょう

☆本日の予定☆

- 体温や血圧を測ります
- 創や子宮の状態、悪露(出血)や後陣痛(腰痛)の状態を観察します
- スタッフのパッド交換をします
- 子宮の収縮を促す点滴や抗生薬の点滴などを行います

子宮が収縮する痛み(後陣痛)や創の痛みを感じる場合があります
痛みが強い時は我慢せず、ナースコールでお知らせください

☆身体のこと☆

- おしっこの管が入っています
- スタッフが尿量を確認します
- 翌日の歩行が可能となるまではスタッフがパッド交換をし、悪露の状態を観察します
- 食べ物や飲み物は食べられません
- お水やお茶などの水分は麻酔から5時間後より飲むことができます
- ベッド上の安静となります
- 横向きなど寝返りは可能です
- 術後の血栓症予防のためフットポンプを装着します

帝王切開後6・7日目

退院おめでとうございます！

退院に向けて準備をしていきましょう

☆本日の予定☆

- 赤ちゃんのサインに合わせて授乳しましょう
- 午前中に体温や血圧を測ります
- 6日目に体重測定と退院診察があります
- アンケートをお渡ししますのでご記入をお願いします
- ～退院後のご希望を お聞かせください～
- 異常がなければ7日目以降、退院が可能です

☆身体のこと☆

- 退院後も痛み止めや便秘薬等使用される場合は、診察の際に医師に追加を希望することができます

●退院後のフォロー●

希望によりピロピロ健診(来院健診)や電話訪問を行います(どちらも無料です)

来院健診：産科病棟にて赤ちゃんの体重測定やママのご相談にお応えします

※医師の診察はありません

電話訪問：電話にて退院後の生活や体調、困りごとなどについてお話を伺います

また相談電話にも応じております
いつでもご利用ください
(24時間対応しています)
※0767-53-7576(産科直通)

図2 帝王切開患者用パス

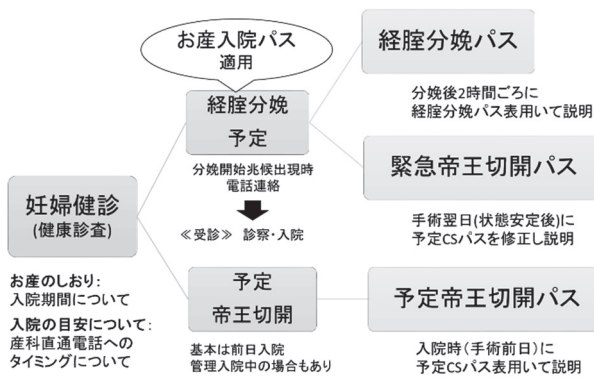


図3 分娩関連パス適用までの流れ

経膈分娩，予定帝王切開による分娩，緊急帝王切開による分娩の3種類である。図3に分娩関連パス適応までの流れについて示した。日めくりパスの配布と説明は，経膈分娩では，分娩2時間後に分娩後回復室で分娩介助者が，緊急帝王切開術では手術翌日（術後状態安定時）に受持看護師が，予定帝王切開では手術前日に受持看護師が担当した。

①日めくりパスを使用した患者へのアンケート調査
アンケートの対象は，平成30年4月23日～平成30年8月19日経膈分娩または帝王切開術を受けた患者55例である。アンケートの配布時期は入院中（産褥2日目から5日目）であり，回収時期は配布日から退院日，回収方法は無記名投函方式とした。

アンケート項目は1.字の読みやすさについて：読みやすい，どちらかという読みやすい，どちらかという読みにくい，読みにくい，の4段階評価，2.説明の分かりやすさについて：分かりやすい，どちらかという分かりやすい，どちらかという分かりにくい，分かりにくい，の4段階評価，3.日めくりパスを読むタイミングについて：初めにもらった時，日々予定を確認する時，身体のこと気になることがあった時，その他（自由記載），4.自由意見記載，5.出産回数や帝王切開を受けた回数，年代とした。

②助産師・看護師へのアンケート調査

助産師・看護師13名に自由記載アンケートを行った。質問内容は「日めくりパスを導入して変わったことについて自由記載」とした。

倫理的配慮：今回の研究では，特定の個人を識別することができる個人情報はい用いておらず，患者か

ら個別の同意取得はしていない。ヘルシンキ宣言に従って研究を実施した。

【結果】

①日めくりパスを使用した患者へのアンケート調査結果

アンケートの回収率は100%であった。

出産の種類は，経膈分娩者39例（20代38.5%，30代59.0%，40代2.6%），帝王切開患者16例（20代18.8%，30代75.0%，40代6.3%）であった。出産経験は，経膈分娩では初産婦19例，経産婦20例であった。帝王切開患者では初産婦9例，経産婦7例であった。

表1にアンケート結果について示した。字の読みやすさについては，「読みやすい」は経膈分娩者の初産婦94.7%，経産婦95.0%，帝王切開の初産婦88.9%，経産婦100%であり，経膈分娩者と帝王切開ともに「読みにくい」という意見はなかった。説明のわかりやすさについては，「わかりやすい」は，経膈分娩者の初産婦89.5%，経産婦100%，帝王切開の初産婦88.9%，経産婦100%であり，経膈分娩者と帝王切開ともに「わかりにくい」という意見はなかった。

活用時期について図4について示した。日めくりパスを読むタイミングについては，初めにもらった時が経膈分娩者87.2%，帝王切開患者93.8%と最も多く，「日々の予定を確認する時」が経膈分娩者82.1%，帝王切開患者81.3%であった。身体のこと気になる時は，経膈分娩者23.1%，帝王切開患者31.3%であった。

自由意見記載意見について以下に示した。

「日毎に細かく書かれていたのがとても見やすかった」，「わからないが多かったのでパンフレットがあつてよかった」，「休日や祝日で多少予定がずれることがあったので，そのことが書かれているとさらに良かった」，「上の子の時は1枚の紙だったがその時より予定や身体のこと細かく書かれていてよりわかりやすかった」との意見を認めた。

②助産師・看護師へのアンケート調査結果

回収率は100%であった。

表1 経膈分娩者・帝王切開患者アンケート結果

質問内容	回答	経膈分娩				帝王切開			
		初産	(%)	経産	(%)	初産	(%)	経産	(%)
字の読みやすさ	読みやすい	18	94.7	19	95.0	8	88.9	7	100
	どちらかという読みやすい	1	5.3	1	5.0	1	11.1	0	0
	どちらかという読みにくい	0	0	0	0	0	0	0	0
	読みにくい	0	0	0	0	0	0	0	0
説明のわかりやすさ	わかりやすい	17	89.5	20	100.0	8	88.9	7	100
	どちらかというわかりやすい	2	10.5	0	0	1	11.1	0	0
	どちらかというわかりにくい	0	0	0	0	0	0	0	0
	わかりにくい	0	0	0	0	0	0	0	0

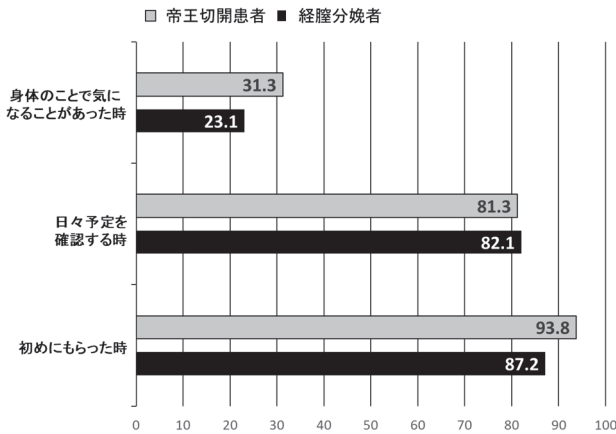


図4 患者用パスを読むタイミングについて

自由記載アンケートの結果は、「以前の患者用パスに比べて、患者さんが実際に使用しているのを見る機会が多く、活用されていると思う」、「カラー印刷が見やすく説明する側も説明しやすい」、「配布者によって説明の程度の差が生まれにくい点が良いと思った」、「以前より患者さんの方から質問されるようになった（尿道カテーテル抜去の日など）」、「具体化した内容になっているため、予定に関して詳しく説明がしやすい」、等の肯定的意見を認めた。

【考察】

産褥期では昼夜問わず訪れる新生児の世話に加え、検査・診察、産褥指導、面会者の対応など入院生活は多忙となる。そのような褥婦の負担を軽減し、入院期間に安心して、経過を分かりやすく理解して過ごせるようにする目的で、日めくりパスを導入した。日めくりパスを用いたアンケート結果では、回答者全員が日めくりパスが分かりやすいと回答しており、「説明が分かりにくい」と回答した初産婦も認めず、

産褥期の経過が分かりにくく精神的な負担の大きな初産婦においても、日めくりパス導入の効果があったと考えた。

患者に分かりやすく説明するためには、①専門用語などの難易度の高い言葉や表現を避ける、②一文や文書全体の量が多すぎないようにする、③文字を大きくする、④項目ごとに見出しをつける、⑤図やイラスト、表などの視覚表現を用いることが重要である⁶⁾。また、医療者自身が分かりやすく説明しようと努力することで、医療者と患者との間で情報が共有され、信頼関係を築くことができると報告されている³⁾⁴⁾。山本ら⁵⁾は、術後回復強化プロトコルを用いた周術期管理では、急性期期間が短縮する為、より分かりやすい患者への説明を目指す必要があり、日めくりパス導入によって術後のイメージができるようになり、患者不安が軽減したと報告している。日めくりパスは1日ごとにめくっていくことで、その日の流れや患者に伝えたいことが記載されているため分かりやすく、一見して情報を把握することが出来る利点がある⁵⁾。今回の検討でも、褥婦が日めくりパスを読むタイミングについては、初めにもらった時と日々の予定を確認する時が8割以上であり、予定確認が確実に行われていたと考えた。

オーバービュー式の説明用紙では、日々の情報が分かりにくく、当日行うべきことを患者が誤認する可能性がある⁵⁾⁶⁾。今回使用したパスは、1枚目に従来から用いていたオーバービュー式患者用パス、次頁から日めくりパスを配置しているため、入院の流れをオーバービュー式で、日々の予定を日めくりパスで確認できる。産褥期のオリエンテーションを、

患者用パスを用いて褥婦の生活のイメージができるように説明し、不安の軽減を図っていくことが、助産師・看護師の重要な役割であると考えた。

患者用パスの整備の本質は、医療従事者自身の患者に対する接し方の再確認や、患者の理解・参加を意識した医療の促進であると報告されている²⁾。助産師・看護師へのアンケート調査結果では、患者が実際に使用しているのを見る機会が多く、配布者によって説明の程度の差が生まれにくいこと、具体化した内容になっているため予定に関して詳しく説明がしやすいとの意見があり、日めくりパス導入は患者の理解・参加を意識した医療の有効な手段であると考えた。

【結語】

日めくりパスの導入で、褥婦に対する理解度を高めることができ、産褥期の経過を分かりやすく説明することが可能となった。

【文献】

- 1)高橋優美, 小川久貴子, 宮内清子, 他:産褥期の疲労に関する看護の効果についての文献検討. 東京女医大看会誌 11: 12-18, 2018
- 2)大津修:患者説明用パスの質の保全と向上のための整備. クリニカルパス会誌 19: 253-257, 2017
- 3)境津佳沙:アンケート調査による患者用パスの「病院の言葉」を分かりやすくする検討. 看護きろくと看護過程 26: 88-92, 2017
- 4)境津佳沙, 菅野真佐子, 真館繁子, 他:アンケート調査を用いた患者用パスの言葉を分かりやすくする試み. 恵寿病医誌 4: 21-24, 2016
- 5)山本紗也, 田森春菜, 境津佳沙, 他:泌尿器科手術の術後回復強化プロトコールにおける日めくり式患者用パスを用いた説明の評価. 恵寿病医誌 7: 11-15, 2019
- 6)野呂幾久子:医療コミュニケーションの一つとしてのインフォームド・コンセントのための説明文書. 日内会誌 101: 512-516, 2012